令和４年６月14日リニア推進特別委員会 資料No.３

リニア関連事業に関する住民説明会

目次

３．説明事項

（１）長野県駅（仮称）工区及び風越山トンネル上郷工区の現在の状況について

１） 長野県駅（仮称）工区の計画概要について

２） 風越山トンネル（上郷工区）の計画概要について

目次

３．説明事項

（１）長野県駅（仮称）工区及び風越山トンネル上郷工区の現在の状況について

１） 長野県駅（仮称）工区の計画概要について

２） 風越山トンネル（上郷工区）の計画概要について

ご説明の主旨（長野県駅（仮称））

- 長野県駅（仮称）工事を令和３年６月２４日に工事契約し、請負会社である清水建設と、用地取得状況を踏まえた工事計画の検討を進めています。

- 本日は、長野県駅の全体概要と先行して検討を進めております竜西一貫水路付替えと土曽川橋りょうの計画概要についてご説明いたします。

- なお、安全対策をはじめとした詳細な工事計画については今後引き続き検討を進め、別途ご説明させていただきます。

長野県駅（仮称）の概要

工事件名：中央新幹線長野県駅（仮称）新設

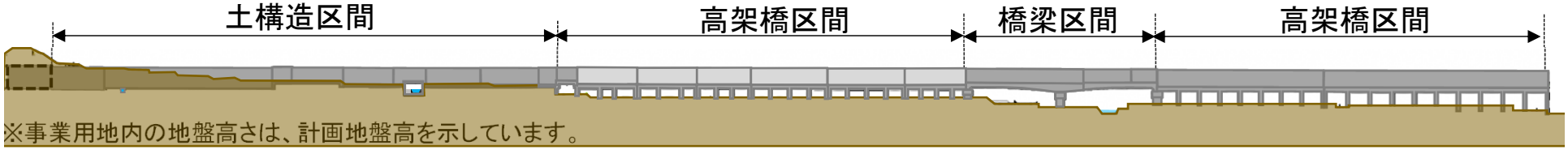
発 注 者：東海旅客鉄道株式会社

施 工 者：清水建設株式会社

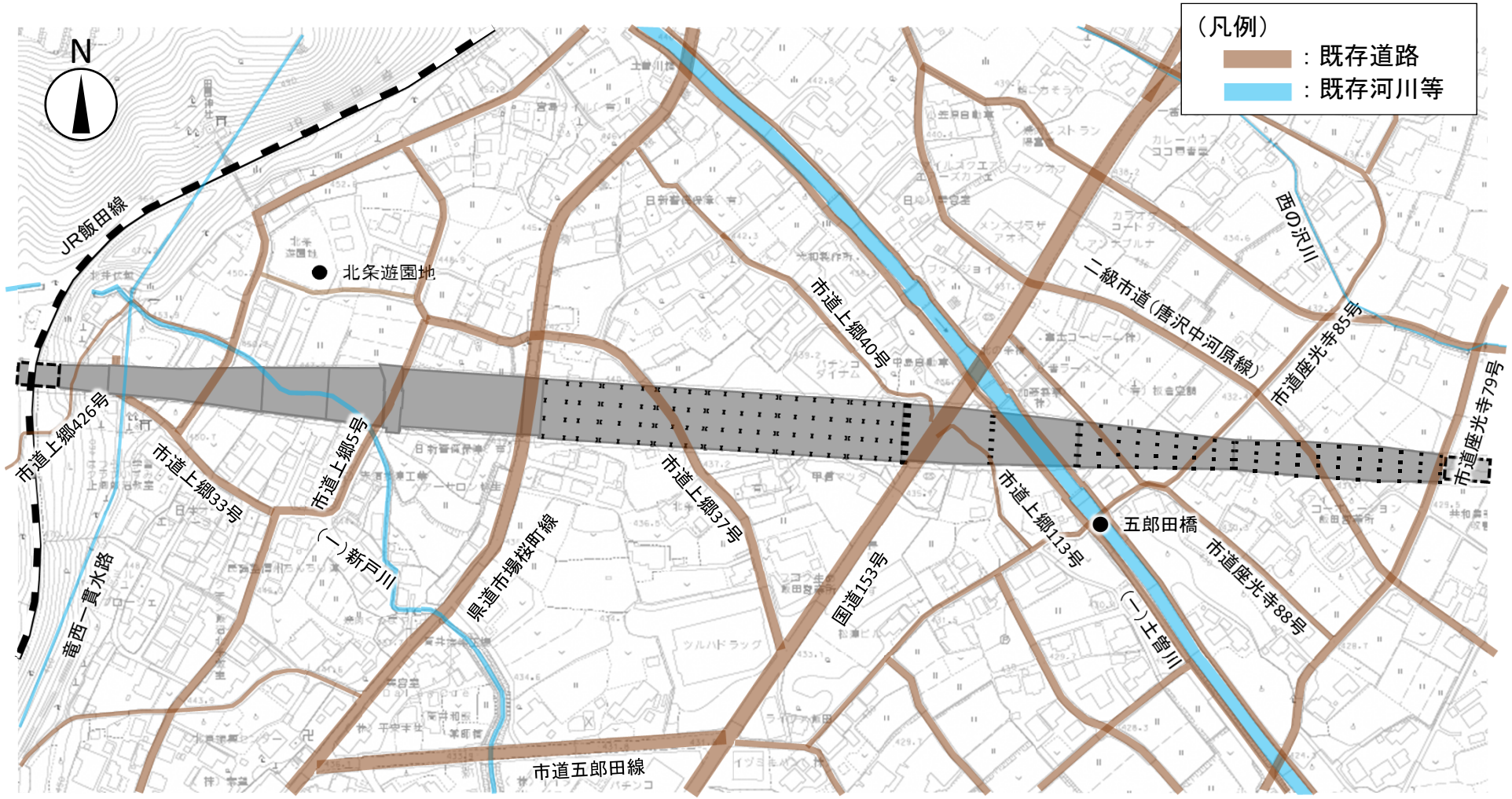
工事場所：北条地区、座光寺共和地区

工事内容：本工事は、長野県駅（仮称）の高架橋等
構造物を新設する工事です

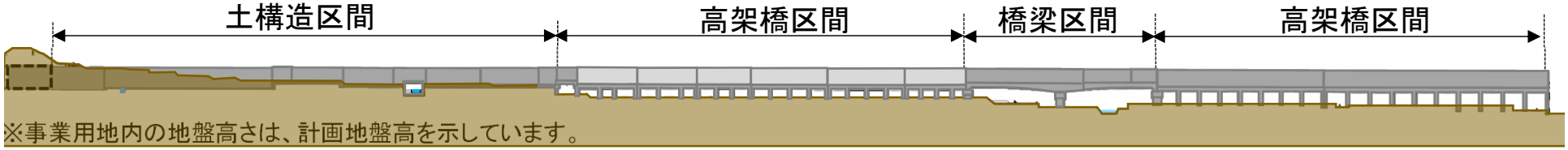
構造物概要（全体：既存道水路）



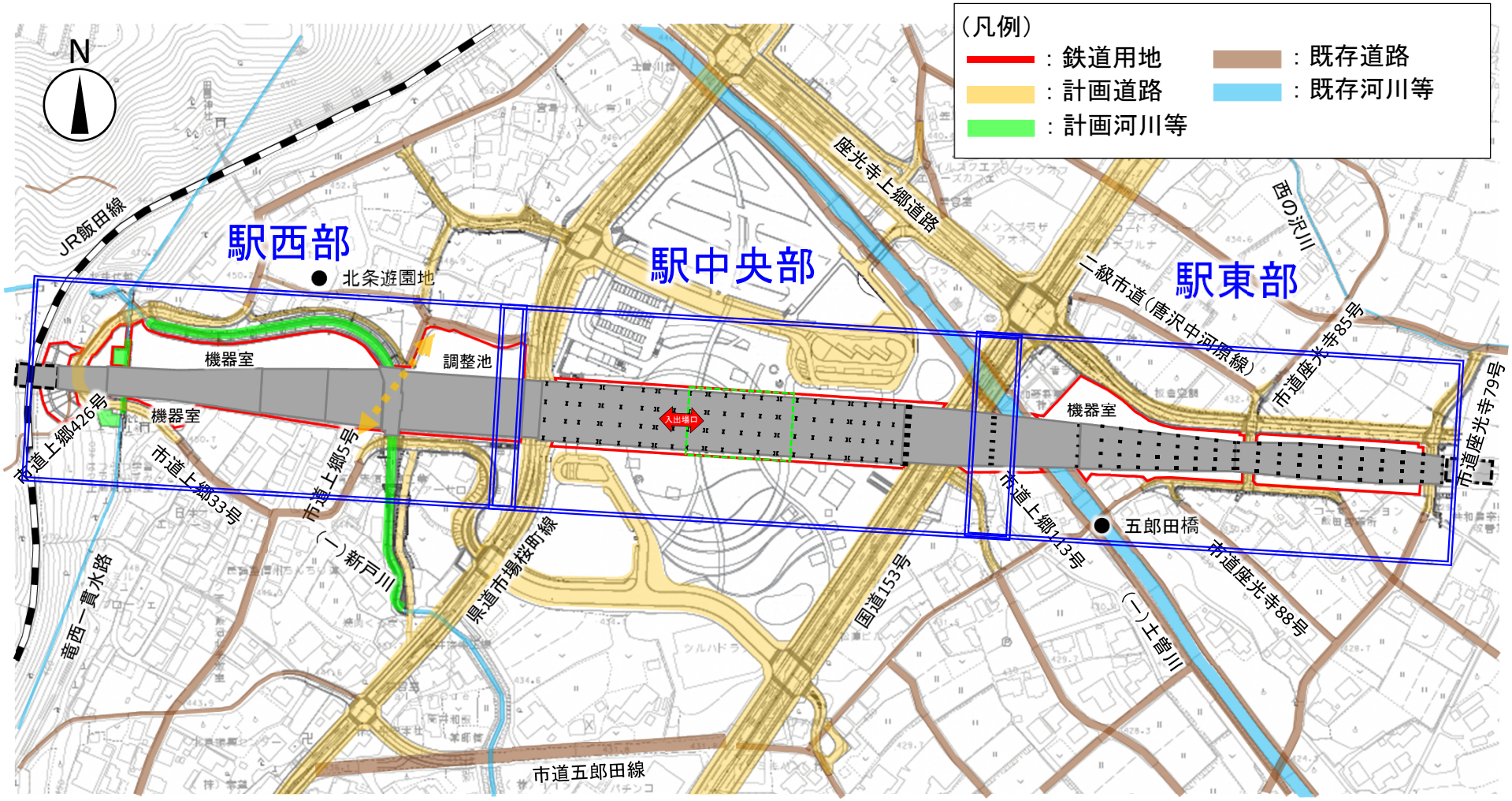
※事業用地内の地盤高さは、計画地盤高を示しています。



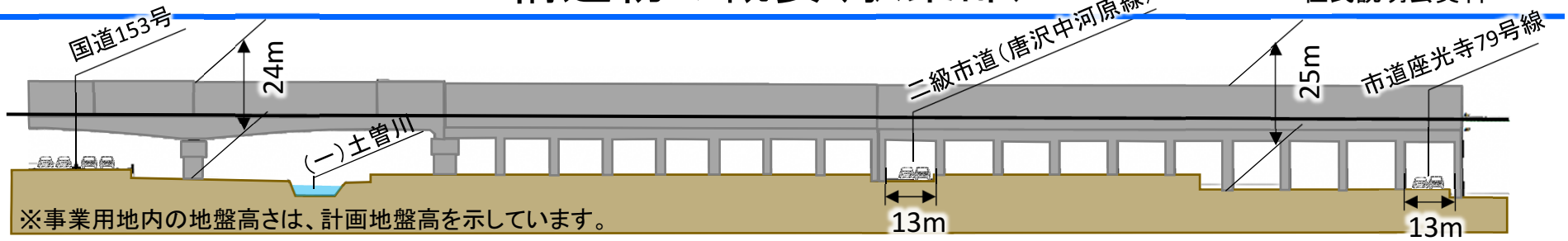
構造物概要（全体：計画道水路）

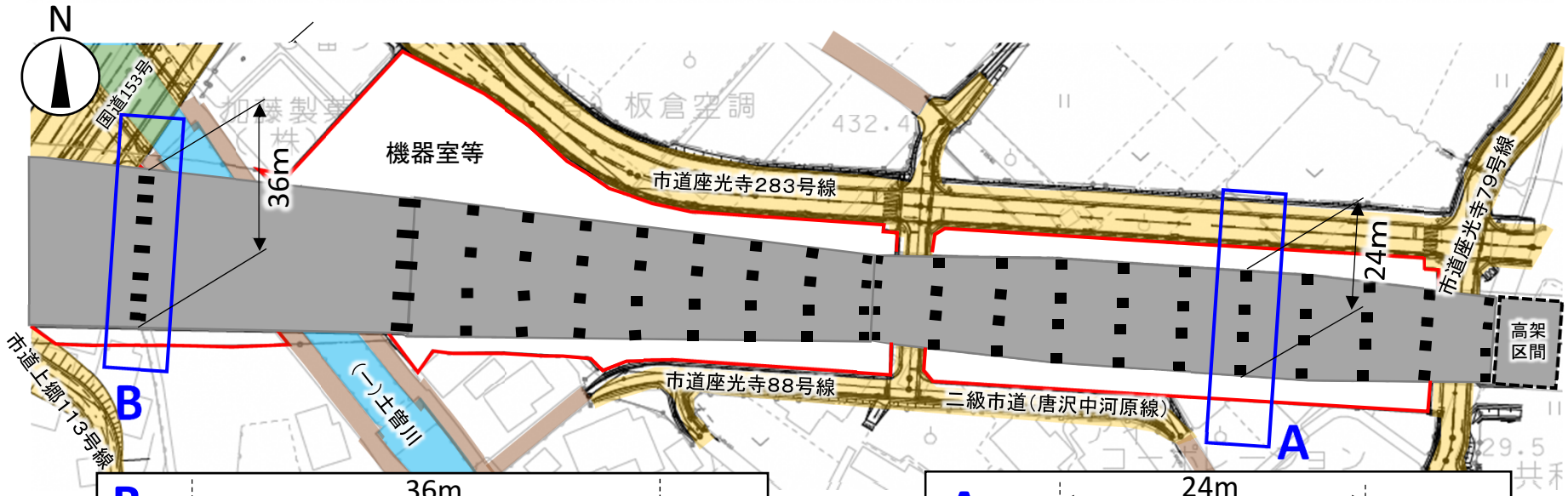


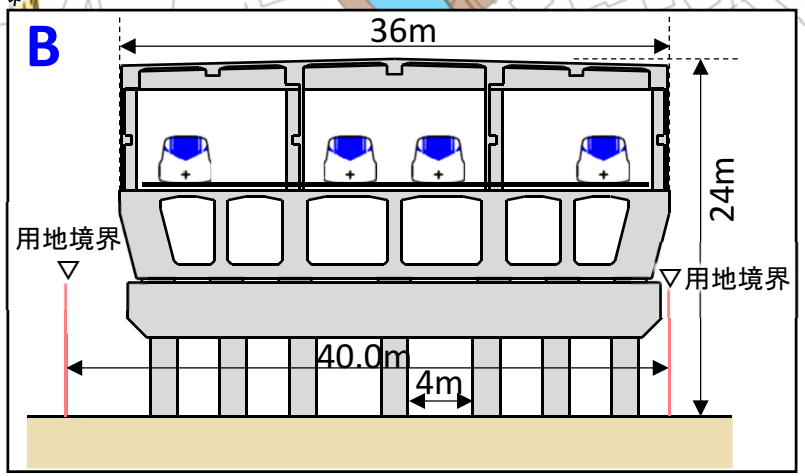
※事業用地内の地盤高さは、計画地盤高を示しています。

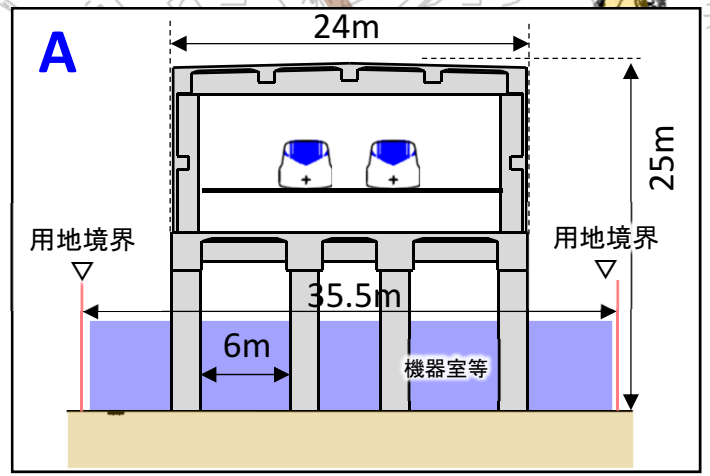


構造物の概要（駅東部）

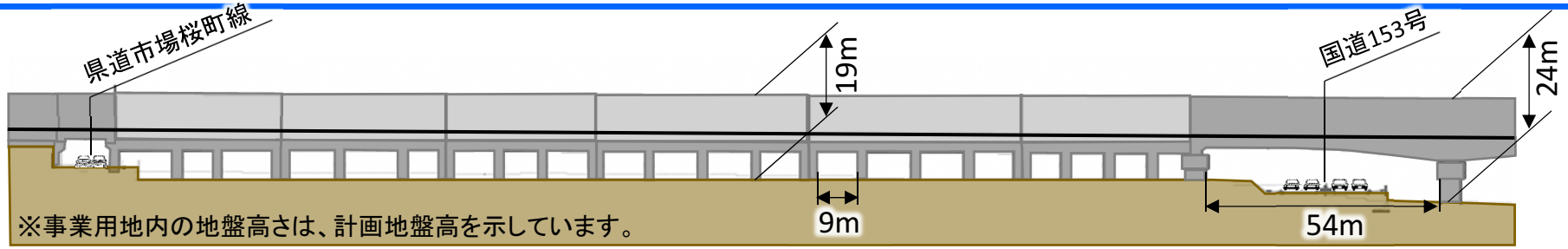

国道153号
24m
(一)土曽川
二級市道（唐沢中河原線）
25m
市道座光寺79号線
※事業用地内の地盤高さは、計画地盤高を示しています。
13m
13m

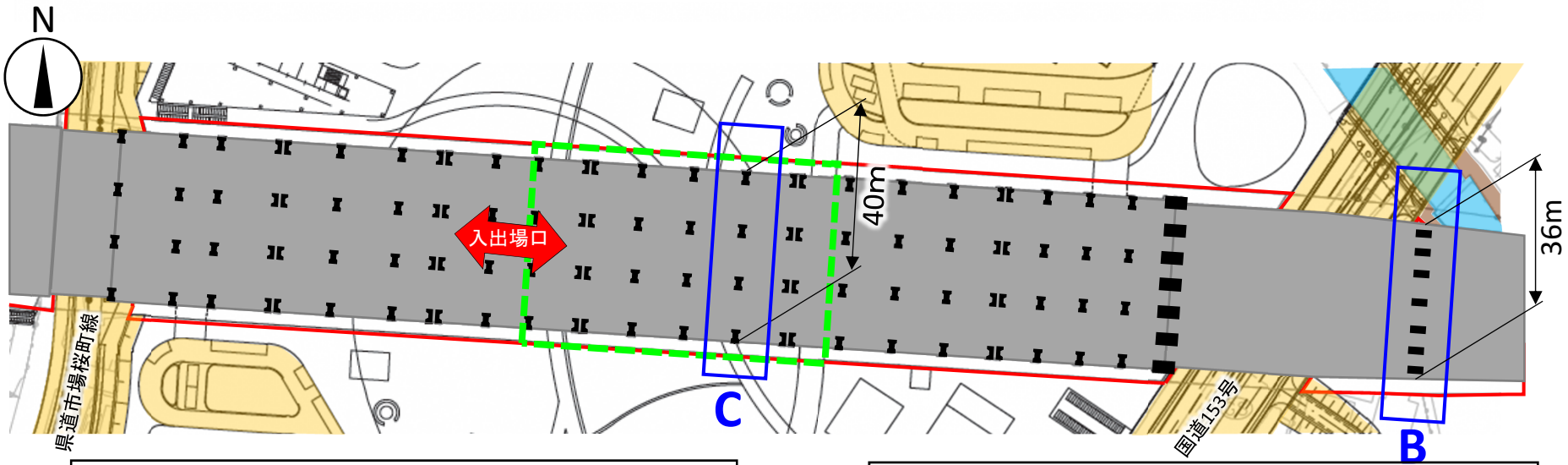

N
国道153号
36m
機器室等
市道座光寺283号線
24m
市道座光寺79号線
高架区間
市道上郷113号線
B
(一)土曽川
市道座光寺88号線
二級市道（唐沢中河原線）
A

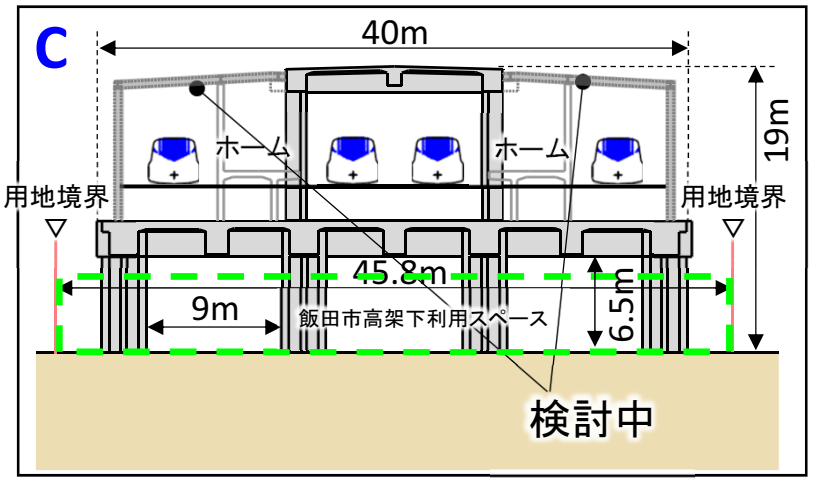

B
36m
24m
用地境界
用地境界
40.0m
4m

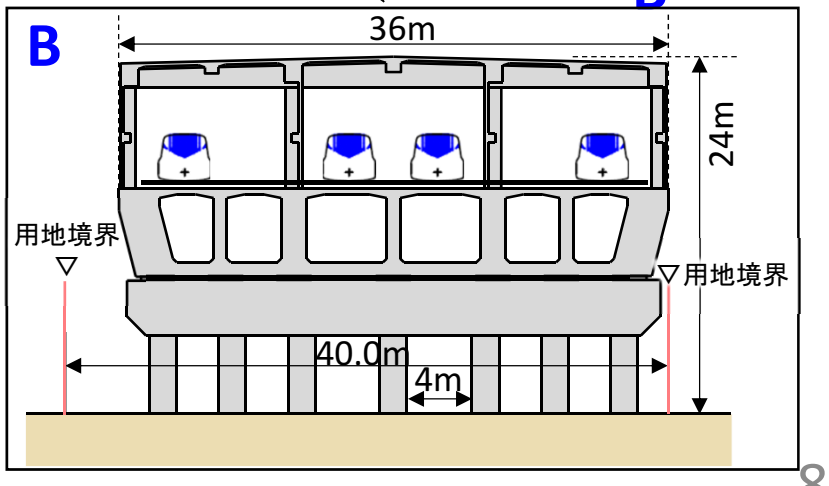

A
24m
25m
用地境界
用地境界
35.5m
6m
機器室等

構造物の概要（駅中央部）

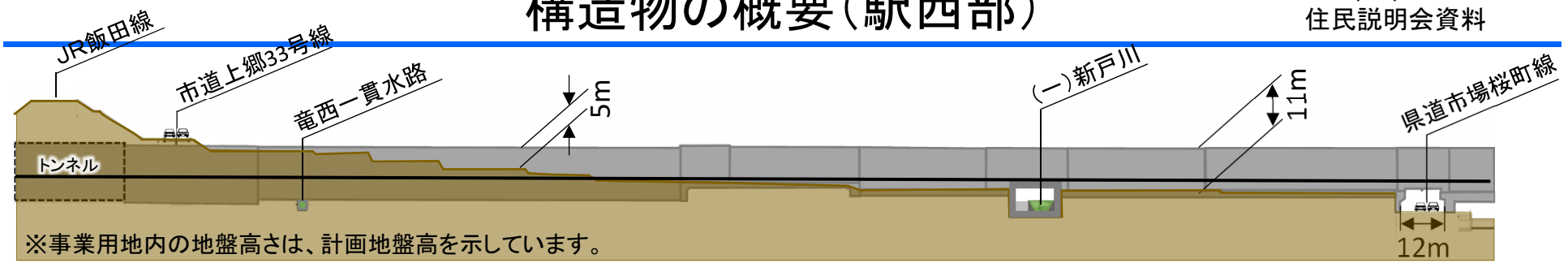

県道市場桜町線
19m
国道153号
24m
※事業用地内の地盤高さは、計画地盤高を示しています。
9m
54m


N
入出場口
40m
36m
県道市場桜町線
C
国道153号
B

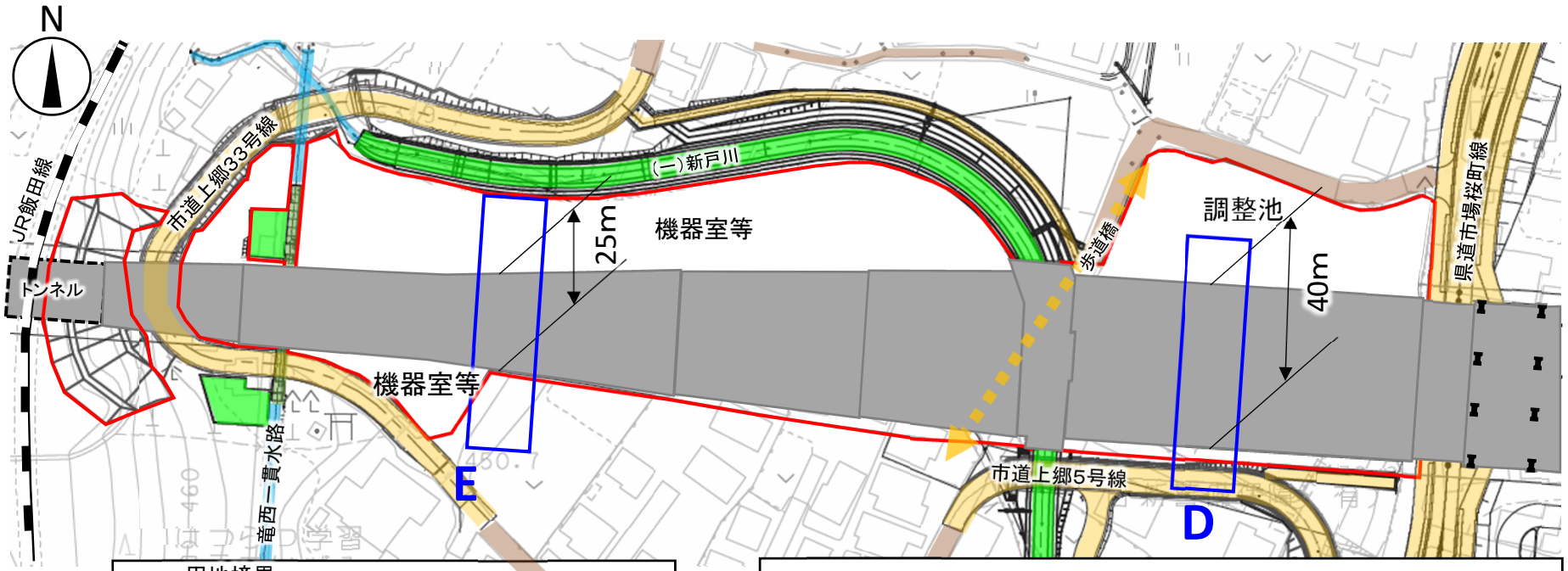

C
40m
19m
ホーム
ホーム
用地境界
用地境界
45.8m
9m
飯田市高架下利用スペース
6.5m
検討中

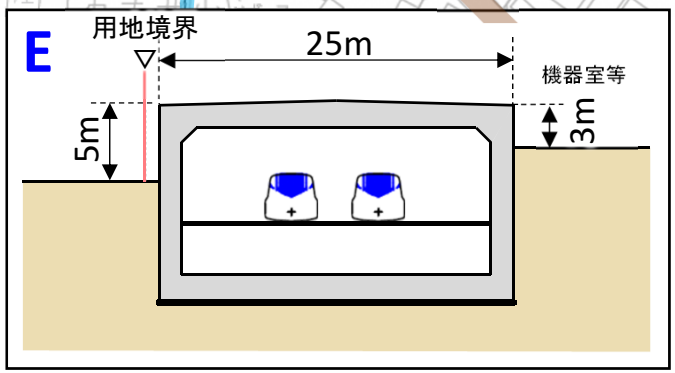

B
36m
24m
用地境界
用地境界
40.0m
4m

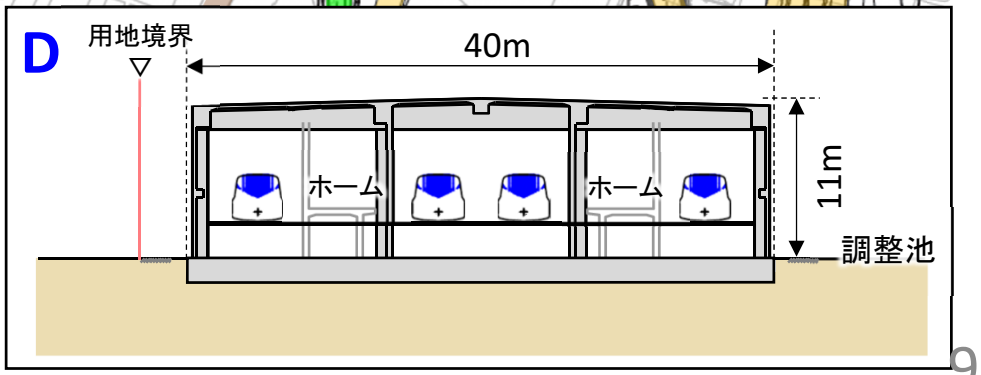
構造物の概要（駅西部）



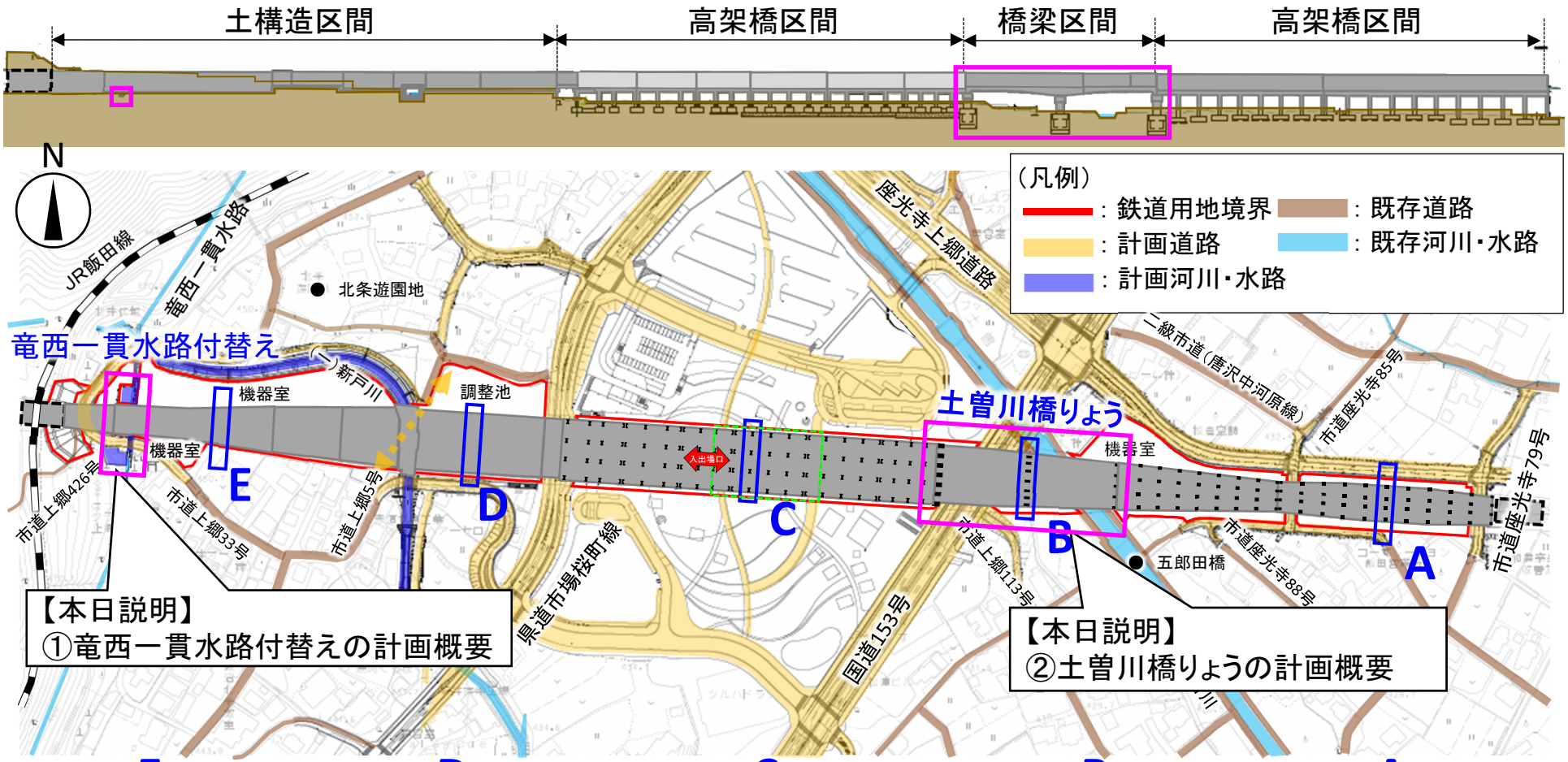
※事業用地内の地盤高さは、計画地盤高を示しています。







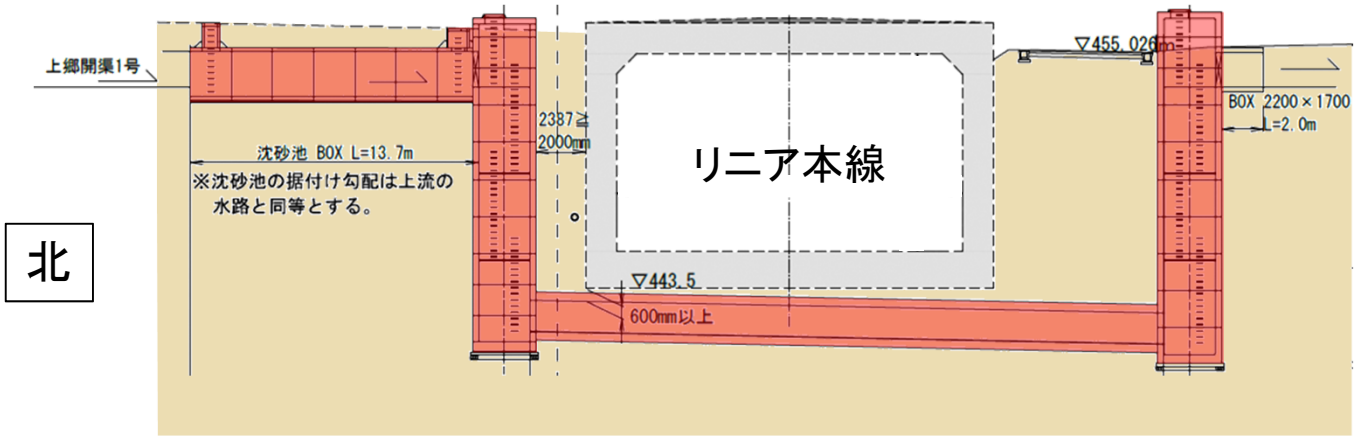
長野県駅（仮称）の概要


土構造区間
高架橋区間
橋梁区間
高架橋区間
N
（凡例）
：鉄道用地境界
：既存道路
：計画道路
：既存河川・水路
：計画河川・水路
JR飯田線
竜西一貫水路
北条遊園地
竜西一貫水路付替え
新戸川
機器室
調整池
機器室
入出場口
土曽川橋りょう
機器室
座光寺上郷道路
二級市道（唐沢中河原線）
市道座光寺85号
市道座光寺79号
市道上郷426号
市道上郷33号
市道上郷5号
県道市場桜町線
市道上郷113号
五郎田橋
市道座光寺88号
国道153号
E
D
C
B
A
【本日説明】
①竜西一貫水路付替えの計画概要
【本日説明】
②土曽川橋りょうの計画概要
E
用地境界
25m
5m
機器室等
3m
D
用地境界
40m
ホーム
ホーム
11m
C
検討中
40m
用地境界
ホーム
ホーム
19m
9m
45.8m
6.5m
飯田市高架下
利用スペース
B
36m
用地境界
24m
40.0m
4m
A
24m
用地境界
35.5m
6m
機器室等
25m

①竜西一貫水路付替えの計画概要

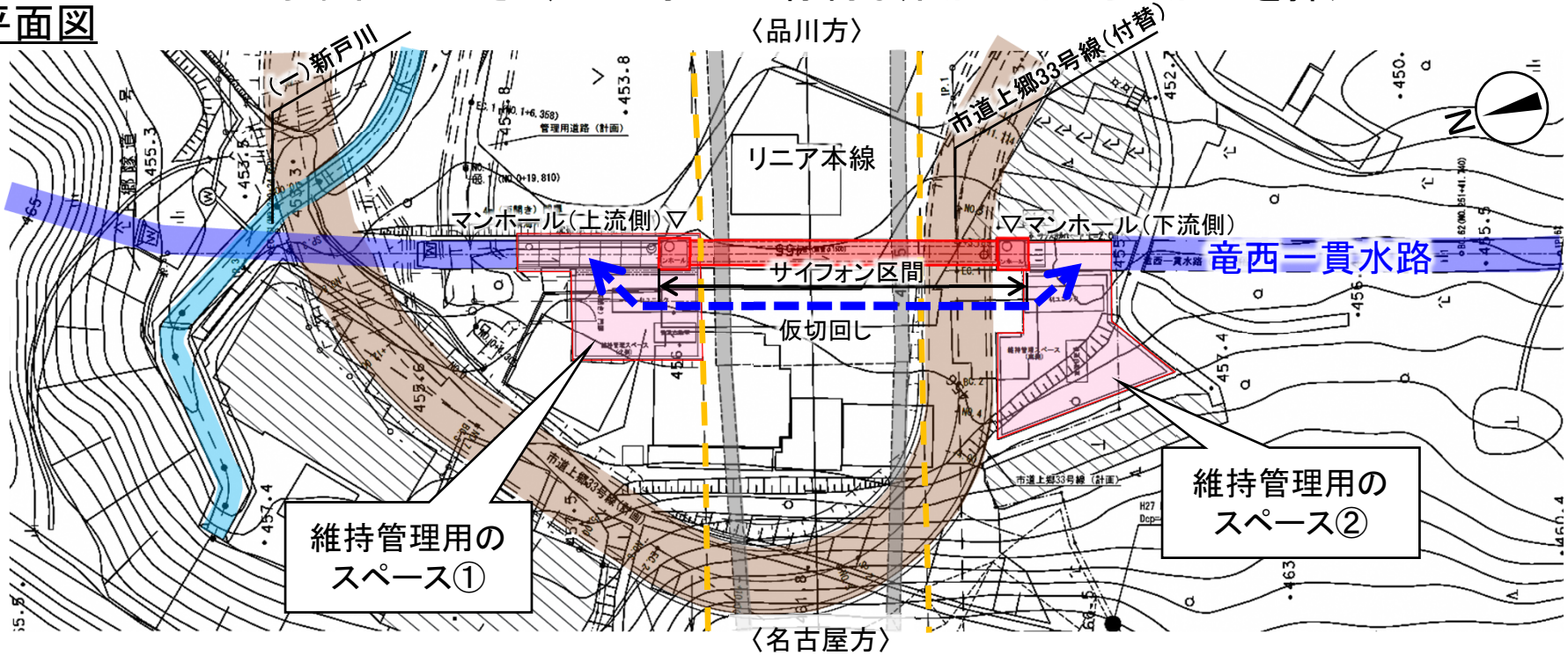
竜西一貫水路付替えの計画概要

断面図



工事範囲が小さく、かつ水理上有利な矩形サイフォン形式を採用

平面図

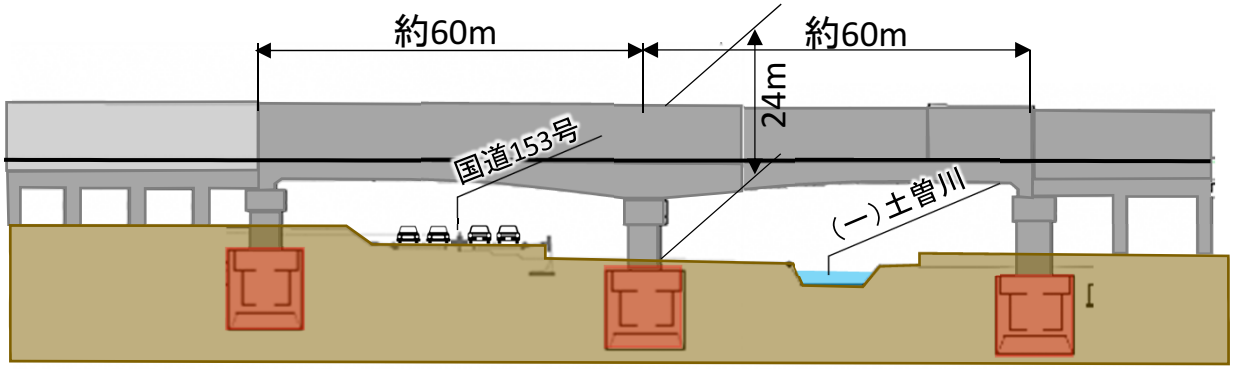


サイフォンの点検等のため、上下流両側に図のような維持管理用のスペースを設置

②土曽川橋りょうの計画概要

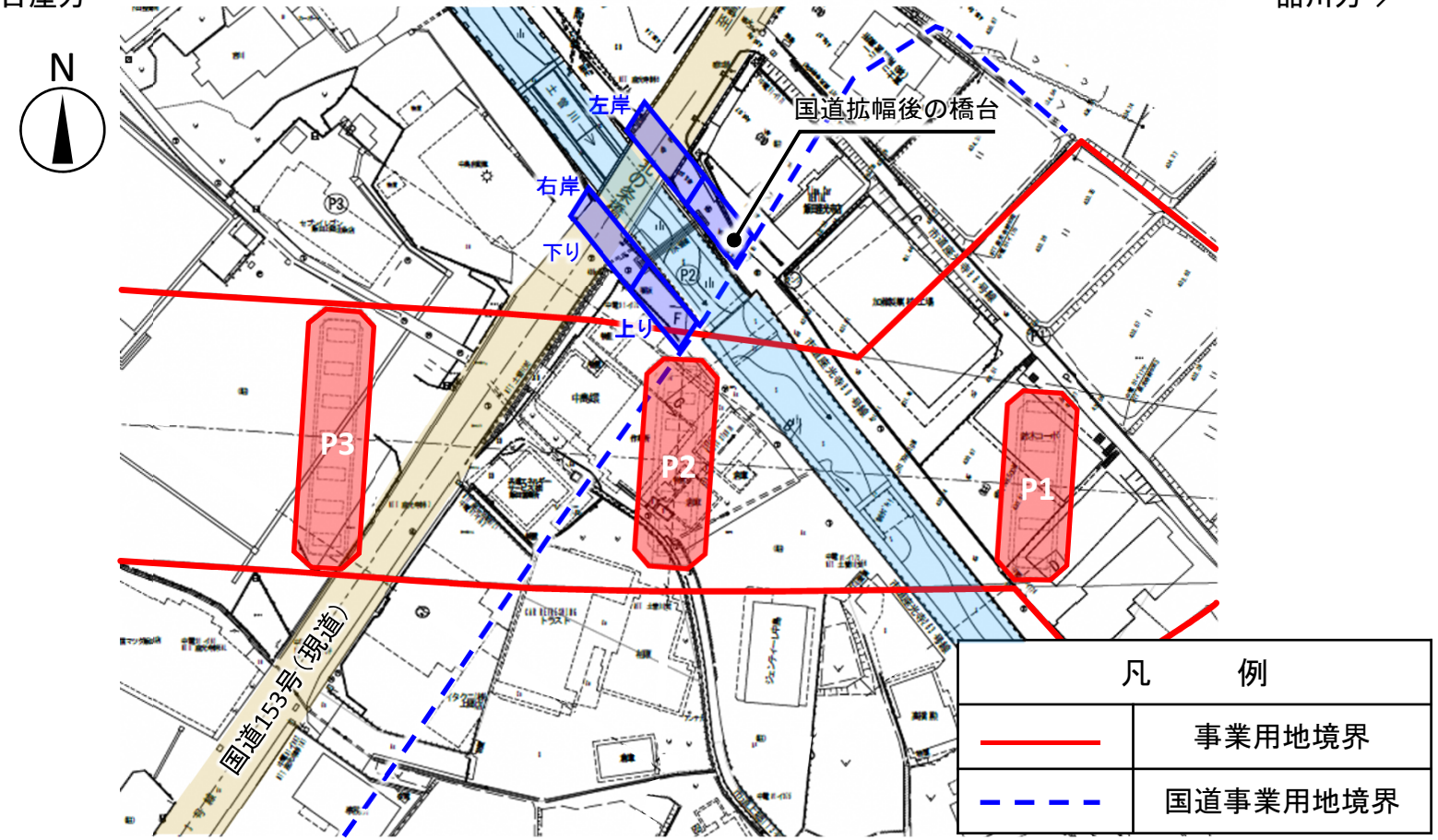
土曽川橋りょうの計画概要

断面図



←名古屋方　　品川方→

平面図



スケジュール（予定）

・令和3年　6月24日　　：　工事契約締結　（清水建設）

・令和3年11月26日　　：　北条リニア対策特別委員会（計画概要のご説明）

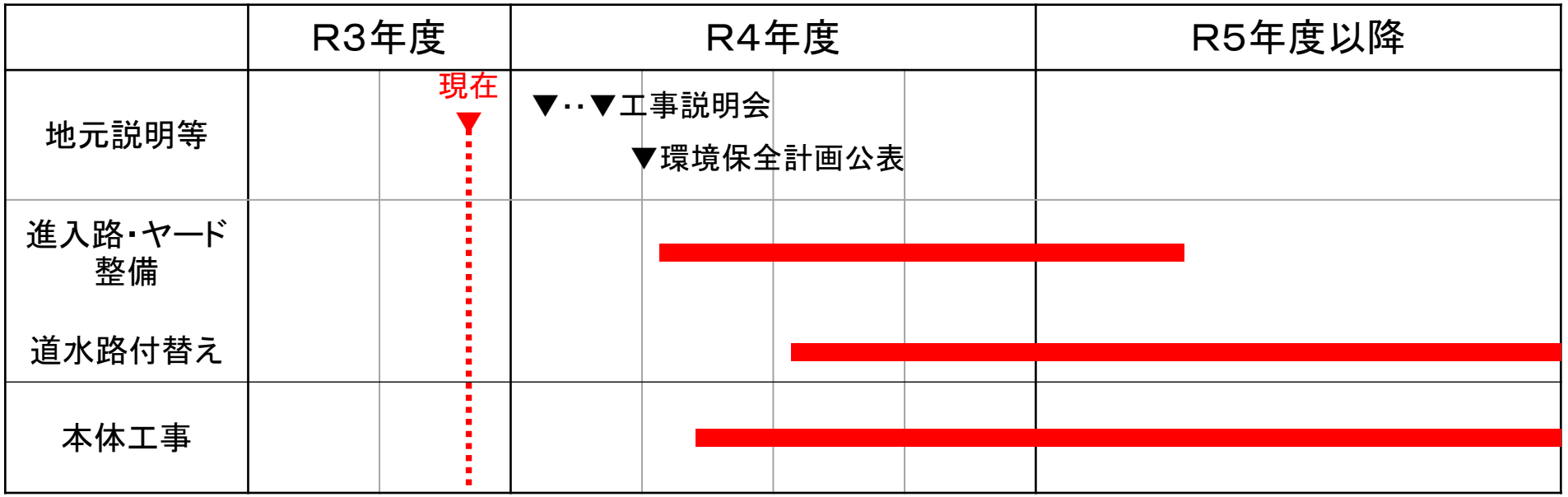
・令和4年　3月　9日　　：　計画概要の地元説明

・令和4年　4月～5月　　：　工事説明会前の地元説明

・令和4年　5月～6月　　：　工事説明会

・令和4年　7月頃　　：　環境保全計画公表

その後準備が整い次第工事着手



※今後の協議等により変更する場合があります。

目次

３．説明事項

（１）長野県駅（仮称）工区及び風越山トンネル上郷工区の現在の状況について

１） 長野県駅（仮称）工区の計画概要について

２） 風越山トンネル（上郷工区）の計画概要について

ご説明の主旨（風越山トンネル（上郷））

- 中央新幹線、風越山トンネル（上郷）工事を令和３年３月３１日に工事契約し、請負会社である大林・前田・ＪＲ東海建設・若築ＪＶと工事計画の検討を進めています。

- 本日は、風越山トンネル（上郷）の全体工事概要と先行して検討を進めております施工ヤード（上郷）、発進坑および施工ヤード（土曽川）の計画概要についてご説明いたします。

- なお、安全対策をはじめとした詳細な工事計画については今後引き続き検討を進め、別途ご説明させていただきます。

風越山トンネルの概要

工事件名：中央新幹線、風越山トンネル（上郷）

事　業　者：東海旅客鉄道株式会社

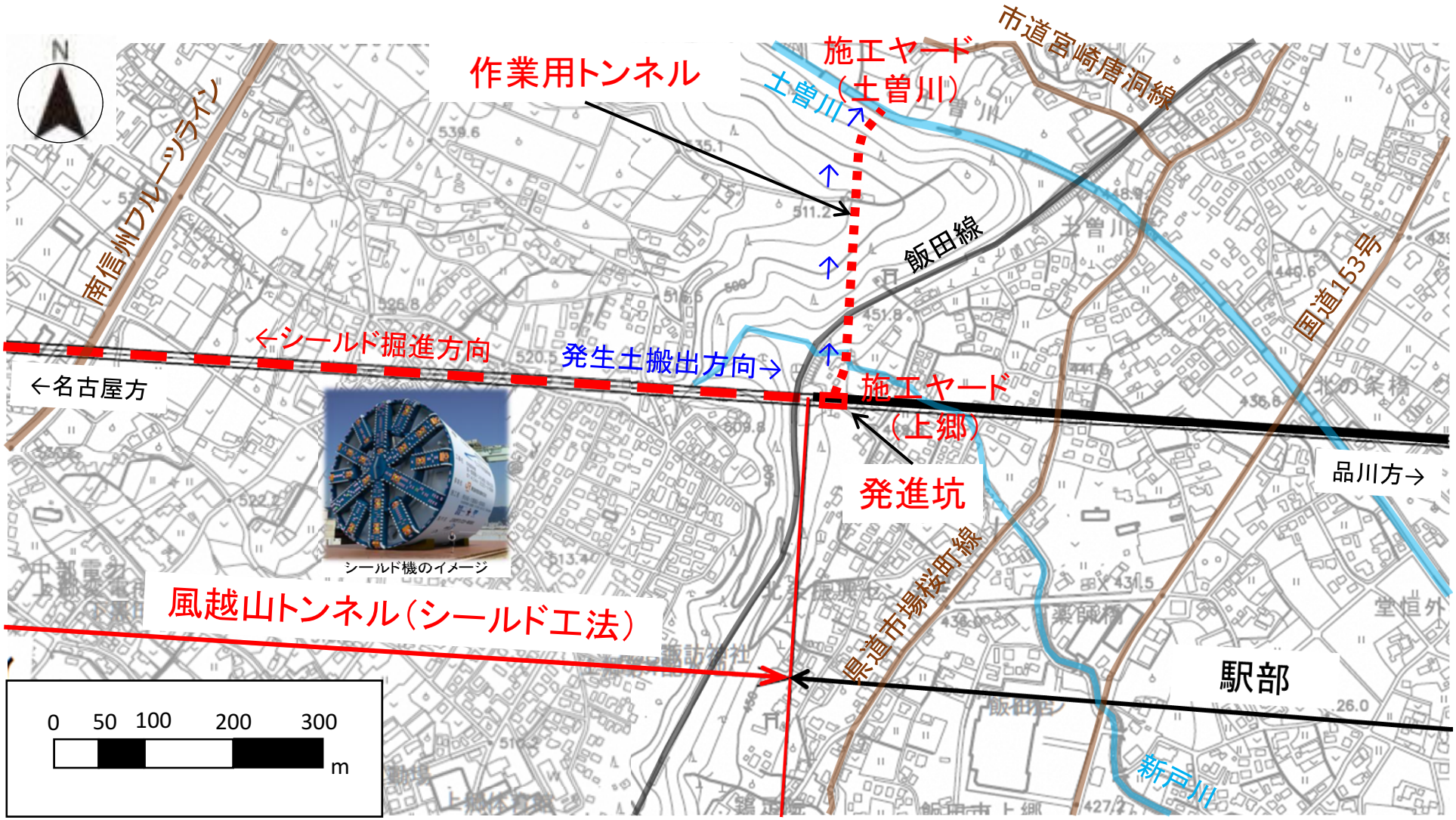
発　注　者：独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構

施　工　者：大林・前田・ＪＲ東海建設・若築　中央新幹線、
風越山トンネル（上郷）特定建設工事共同企業体

工事場所：北条地区、座光寺地区　ほか

工事内容：本線トンネル（シールド工法）工事、仮設発進坑工事、
発生土を搬出するための作業用トンネル（ＮＡＴＭ）
工事、ほか

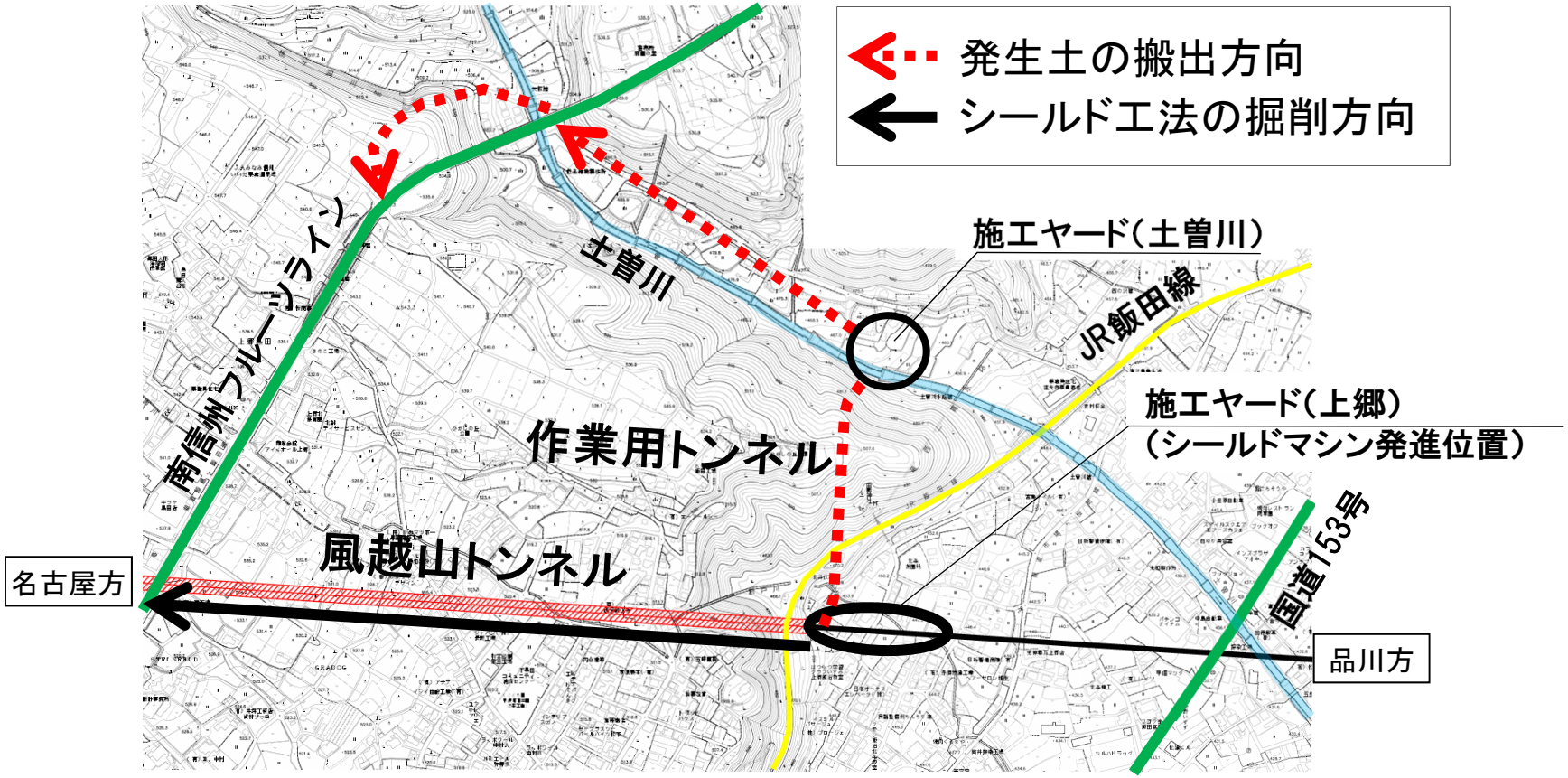
風越山トンネルの概要



シールド工事に伴う発生土については、作業用トンネルを設け、施工ヤード（土曽川）へ搬出する計画です。

シールドトンネル発生土運搬ルート

施工ヤード（土曽川）からの発生土の運搬については、市道宮崎唐洞線及び新設運搬路を検討しておりますが、発生土運搬車両の通行による影響を抑えるために、その時点でご協力いただけている座光寺上郷道路の事業用地を活用して工事用道路を設け、南信州フルーツラインを経由して発生土置き場へ運搬することを考えています。



作業用トンネルの概要

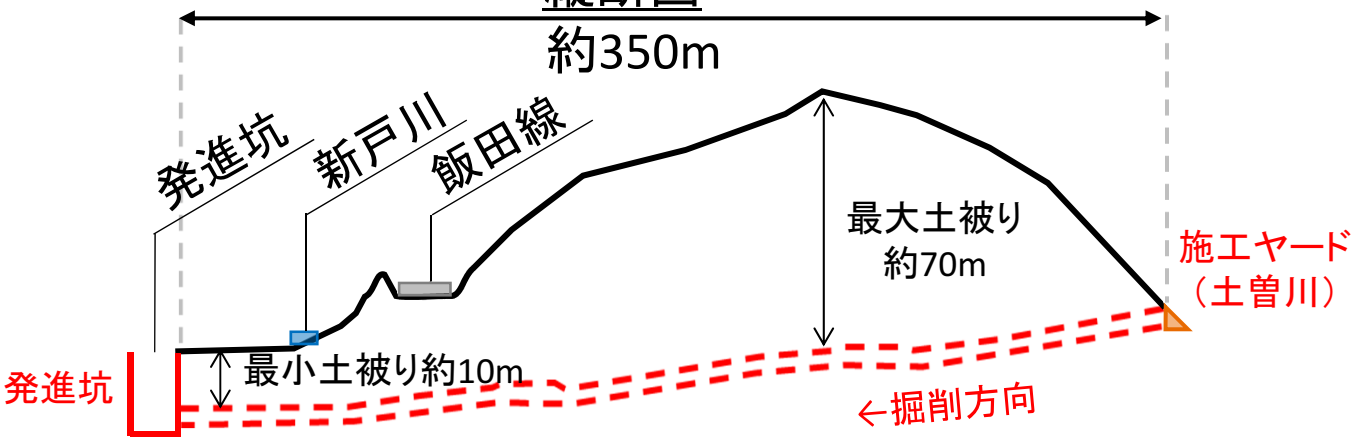
平面図



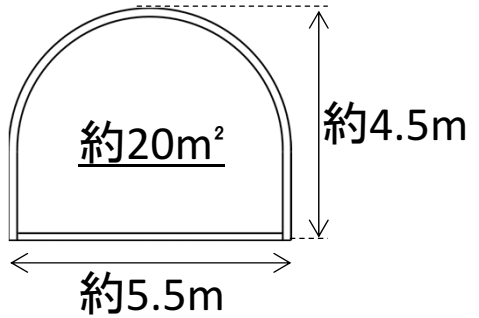
ベルトコンベア



縦断図



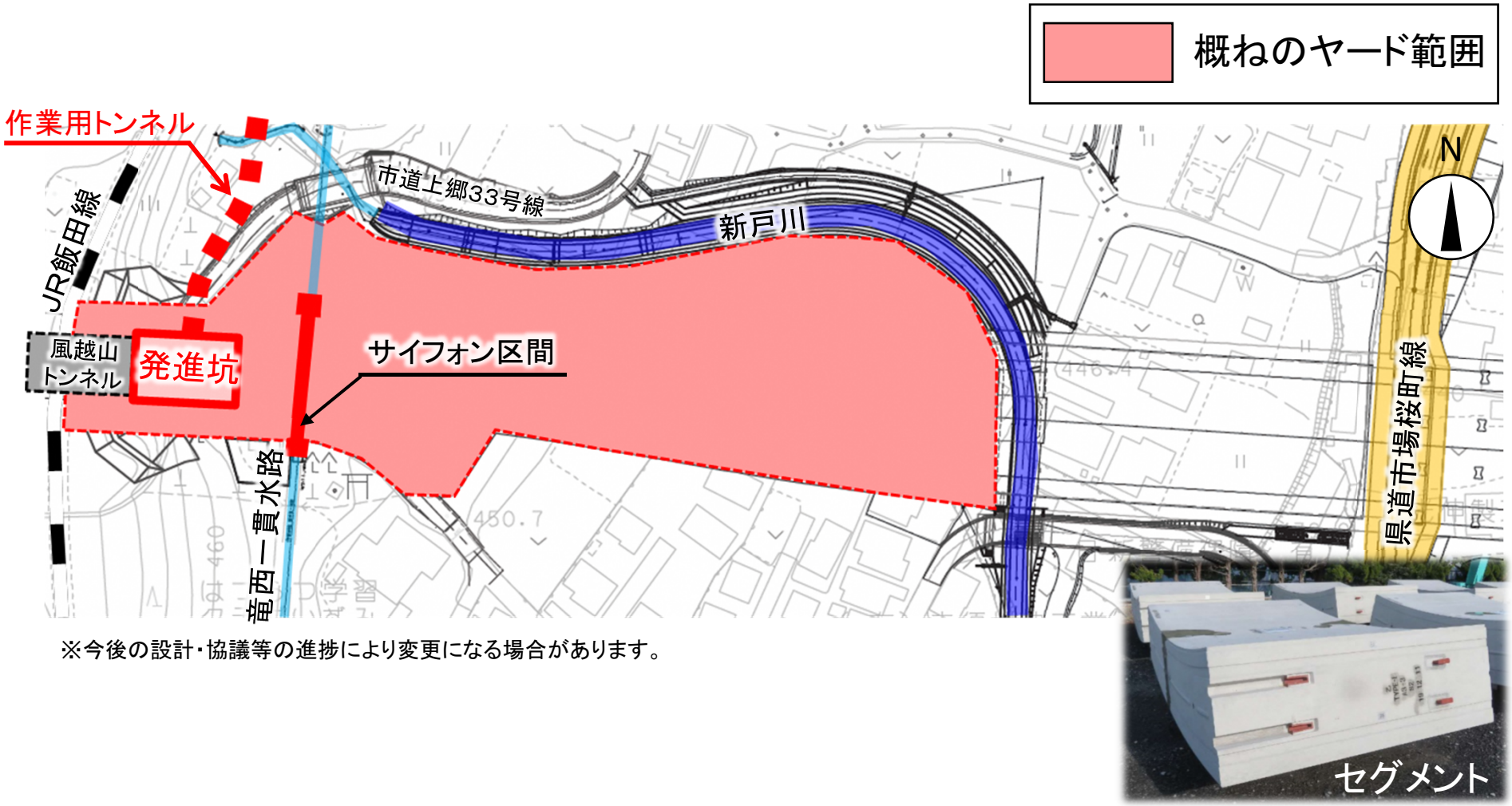
断面図



作業用トンネルは、施工ヤード（土曽川）から掘削機を基本として掘削を行い、発進坑に接続する予定です。シールド工事に伴う発生土搬出のために、作業用トンネル内にはベルトコンベアを設置する予定です。作業用トンネルは最終的には埋め戻す計画です。

①施工ヤード（上郷）

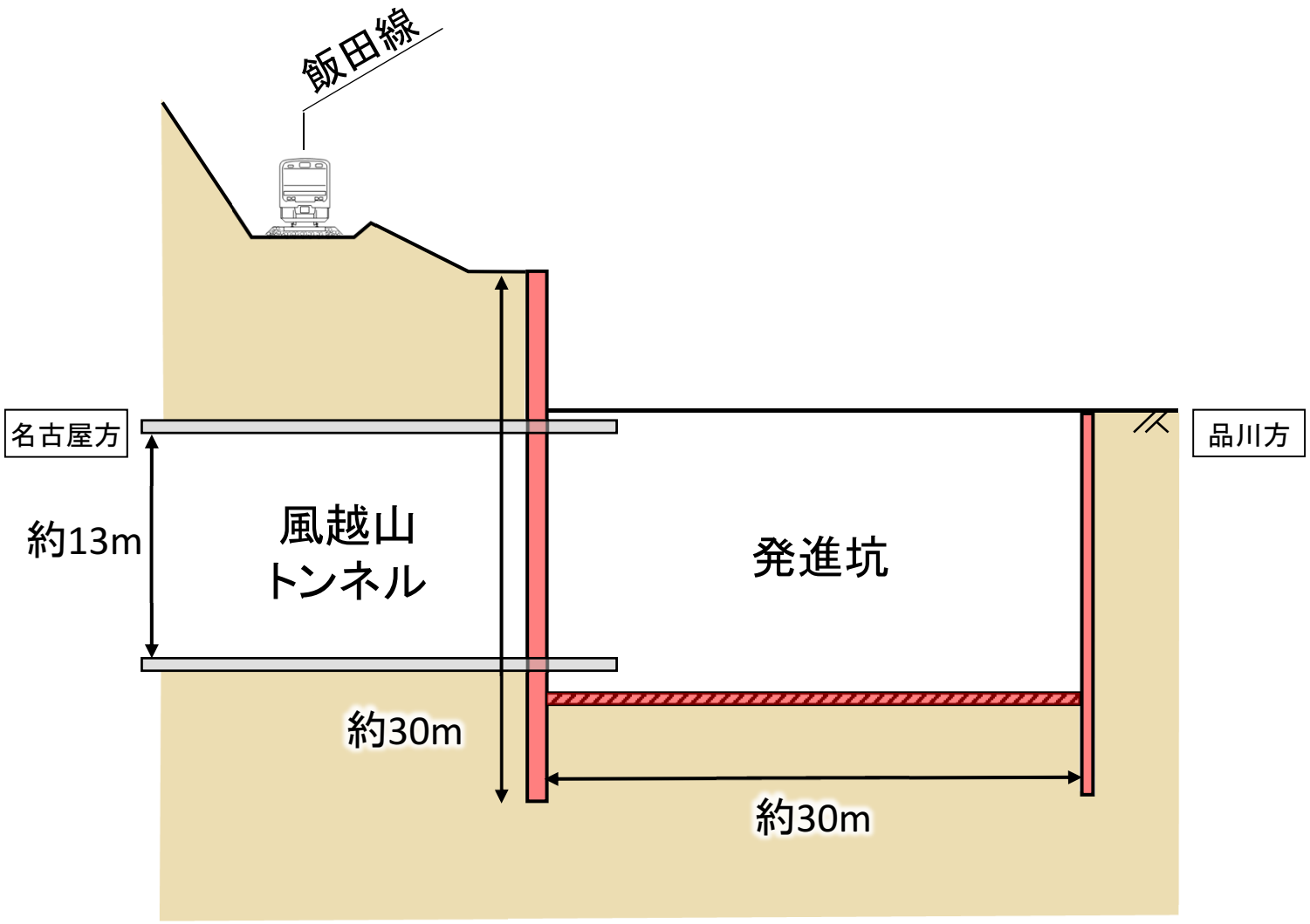
施工ヤード（上郷）の概要



※今後の設計・協議等の進捗により変更になる場合があります。

シールドトンネル掘削のために、施工ヤード（上郷）を整備し、発進坑を構築します。セグメント等を仮置きするための作業構台や、プラント設備等を設置する計画です。

発進坑の概要

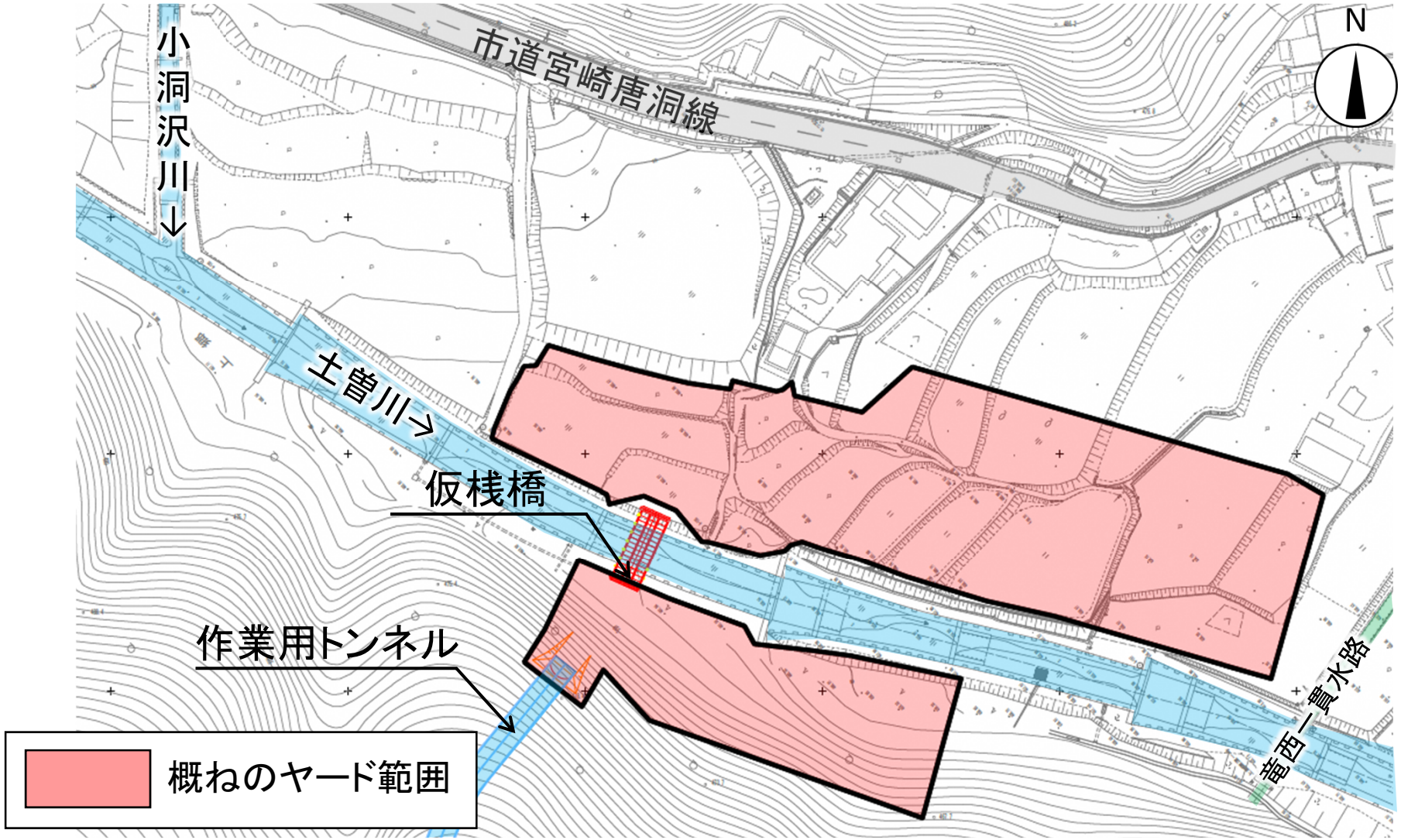


※今後の設計・協議等の進捗により変更になる場合があります。

発進坑ではシールドマシンの搬入・組立を行い、シールドトンネルの掘削起点となる計画です。

②施工ヤード（土曽川）

施工ヤード（土曽川）の概要



※今後の設計・協議等の進捗により変更になる場合があります。

作業用トンネルの掘削及びシールドトンネル掘削土の搬出のために、施工ヤード（土曽川）を整備します。土砂ピットや吹付プラント、濁水処理設備等を設置する計画です。

スケジュール（予定）

・令和3年　3月31日　：　工事契約締結　（大林・前田・JR東海建設・若築JV）

・令和3年11月26日　：　北条リニア対策特別委員会（計画概要のご説明）

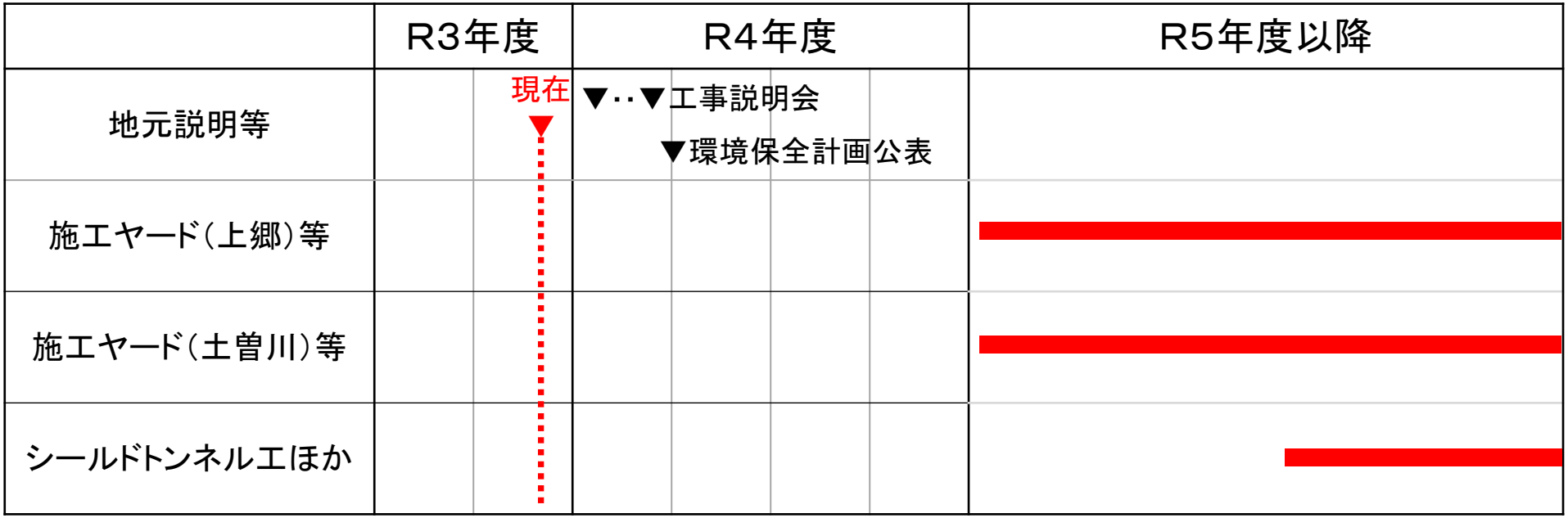
・令和4年　3月　9日　：　計画概要の地元説明

・令和4年　4月～5月　：　工事説明会前の地元説明

・令和4年　5月～6月　：　工事説明会

・令和4年　7月頃　：　環境保全計画公表

・令和5年度以降　：　工事着手



※今後の協議等により変更する場合があります。